

intra-mart EX申請システム PDFオプション

PDF オプション向け YSS 製品リリースノート

第二版 2007/9/6

株式会社ワイ・エス・エス

このリリースノートは以下の製品統合のリリースノートです。

①PDFオートコンバータEX ②EX-Javaインターフェース ③PDFメイクアップ④IOWebDOC⑤
IOWebDOC-Javaインターフェース

共通動作環境

Windows 2003 Server (PDF オプション上では、その他の OS はサポートされません)

Adobe Reader Ver7.0

Excel 2002、2003 (PDFオプション上では、その他の製品の変換はサポートされません)

Excel 2002 または 2003はストレージとして設定されるサーバにインストールが必須です。
詳細な環境は IM-EX 申請に準じます。

インストール時のパスの設定順番の注意

各製品のパスの設定が必要になりますが、パスの順番が異なると製品が正常動作しません。
必ず以下の順番でパスを設定してください。

C:\Program Files\YSS\PDF Makeup V1.8\bin;

C:\Program Files\YSS\YSS Auto Converter EX V1.5\bin;

C:\IOWebDOC\bin;

(上記のインストール先はデフォルトの設定の場合の例です。インストール先を別途設定された場合は、その設定先を必ず指定ください。)

その他制限事項

- ・ 制限事項の適応範囲

IM-EX 申請の PDF オプションで使用される場合の YSS の PDF 製品の制限になります。NTT データイントラマート様以外から購入された場合は適用されません。

- ・ 制限事項の矛盾

IM-EX 申請での制限事項と以下の記述が食い違う場合、基本的に IM-EX 申請での制限事項が優先しますが、不明点はお問い合わせください。

- ・ 使用が許可されている機能

IM-EX 申請システム PDF オプションで使用される前提で開発・ライセンス供与されています。「YSS 製品」の本来ある関数を呼び出して使用することはサポートされません。

- ・ IM-PDF デザイナとの関連

製品は製品の一部において IM-PDF デザイナ Ver5.0x と同じライブラリを使用しております既に IM-PDF デザイナ Ver5.0x がインストールされている環境には IOWebDOC をインストールする必要はありません。（逆の場合も同様です）

IM - EX 申請の制限上、IM-PDF デザイナ Ver4.0x 以下がインストールされている環境にインストールされることはあり得ないと思いますが、決して IM-PDF デザイナ Ver4.0x で使用しないようにしてください。また、IM-PDF デザイナ Ver4.0x がインストールされている環境に intra-mart EX 申請システム Ver5.2 PDF オプションをインストールしないでください。

- ・ ライセンスについてのご注意

本製品をインストールすると「PDF メイクアップ」という製品をインストールされます。

「PDFメイクアップ」はサーバ上でPDFファイルを編集することのできるライブラリです。

1. PDFファイル結合
2. PDFファイル分割、ページ抽出
3. PDFファイルへの文字追記、ページ番号追記、画像追記
4. PDFファイルへのしおり追加、リンク追加
5. PDFファイル同士の重ね合わせ

6. PDFファイルへのレイヤ追記、印刷すると表示されるすかし追記
7. PDFファイルの用紙方向の回転
8. PDFファイルのセキュリティ付与、セキュリティ解除
9. PDFファイルへのIOD (PDFデザイナーフォーマット)追記を利用したPDFへの印鑑追記
10. その他今後追加されYSSが有償販売する機能

今回のintra-mart EX申請システム Ver5.2 PDFオプションにて使用が許諾されているのは「8」と「9」だけとなります。「1」～「7」と「10」の機能を使用することはできません。

「1」～「7」と「10」の機能を使用した場合、ライセンス違反となります。

- PDFファイルについてのご注意

PDFメイクアップは全てのPDFファイルを編集できるわけではありません。「IM-EX申請システム PDF変換オプション」、「IM-EX申請システム PDF変換押印オプション」において「PDFメイクアップ」がPDF加工処理でサポートするPDFファイルは「PDFオートコンバータEX」「PDFオートコンバータEX Java-IF」で作成されたPDFファイルだけです。

- 処理の負荷につきまして

PDF変換／PDF押印はサーバの負荷を増大させます。たくさんのアプリケーションが動作しているサーバや、大量の処理を行うことは、システムの不安定化につながります。処理が遅い・重い、システムが不安定になるほどの負荷となる場合は、処理するサーバを増加させてください。

- 定期的な再起動のお勧め

Windowsサーバの宿命として、処理件数が膨らむとアプリケーション自体がメモリーリークを起こしていなくても、メモリにゴミが溜まるケースがあります。システムの安定のため、定期的な再起動をお勧めします。

- パスワード付きファイル、破損ファイルの変換

Excelファイルにパスワードを付けたものや、破損ファイルを変換しようとする、タイムアウトまで次の処理に進みません。システムの円滑な使用に支障が出ますので、変換の前に必ず確認をして頂くことをお勧めします。

以上、宜しくお願いします。